

函館公共職業安定所 発表
令和8年3月3日（火）

担 当	函館公共職業安定所
	所 長 渡部 繁明
	雇用開発部長 成田 将之
	産業雇用情報官 松田 秀法 電話 (0138) 88-1317

令和8年1月の雇用失業情勢

I 概 要

函館公共職業安定所（ハローワーク函館）では、求人・求職等の状況を取りまとめ、月間有効求人倍率などの指標を作成し、雇用失業情勢として毎月公表しています。

令和8年1月の有効求人倍率（常用計）は0.72倍と前年同月（0.78倍）を0.06ポイント下回りました。この結果6か月連続で前年同月を下回りました。

新規求人倍率は1.37倍となり、前年同月（1.39倍）を0.02ポイント下回りました。

月間有効求人数は4,886人となり、前年同月（5,257人）と比較すると7.1%減（▲371人）となりました。

月間有効求職者数は6,802人となり、前年同月（6,769人）と比較すると0.5%増（+33人）となりました。

II 新規求人の動向

1月の新規求人数は2,070人となり、前年同月（2,115人）と比較すると、2.1%減（▲45人）となりました。（雇用ニュースはこだて3p参照）

これを産業別に見ると、「医療、福祉」495人（同▲20.4%、▲127人、8か月連続）、「卸売業、小売業」419人（前年同月比▲8.7%、▲40人、2か月ぶり）、「公務、分類不能」46人（同▲27.0%、▲17人、6か月連続）、などで減少となりました。

一方、「宿泊業、飲食サービス業」262人（対前年同月比+62.7%、+101人、4か月ぶり）、「サービス業（他に分類されないもの）」198人（同+20.0%、+33人、2か月ぶり）、「情報通信業」53人（同+39.5%、+15人、5か月連続）などで増加となりました。

Ⅲ 新規求職者の動向

1月の新規求職申込件数は1,507人となり、前年同月(1,522人)と比較すると、1.0%減(▲15人)となりました。(雇用ニュース5p参照)

(男女構成)

男性702人(対前年同月比▲0.6%、▲4人)、女性805人(同▲1.2%、▲10人)となりました。

(年齢別状況)

10の年齢区分のうち、前年同月と比べて増加したものは「24歳以下」「25～29歳」「30～34歳」「55～59歳」「65歳以上」の5区分となりました。

一方、「35～39歳」「40～44歳」「45～49歳」「50～54歳」「60～64歳」の5区分においては減少となりました。

(求職申込時の状況)

在職者は361人(対前年同月比▲17.8%、▲78人)、離職者1,052人(同+9.4%、+90人)となり、離職者のうち事業主都合離職者348人(同+9.8%、+31人)、自己都合離職者676人(同+9.7%、+60人)となりました。無業者は94人(同▲22.3%、▲27人)となりました。

Ⅳ 就職の状況

1月の就職件数は208件となり、前年同月(239件)と比較すると▲13.0%減(▲31件)となりました。

これを雇用形態別にみると、フルタイムは135件(対前年同月比▲15.6%、▲25件)となり、パートタイムは73件(同▲7.6%、▲6件)となりました。

お問い合わせ先
函館公共職業安定所
企画調整部門
TEL : 0138-88-1317